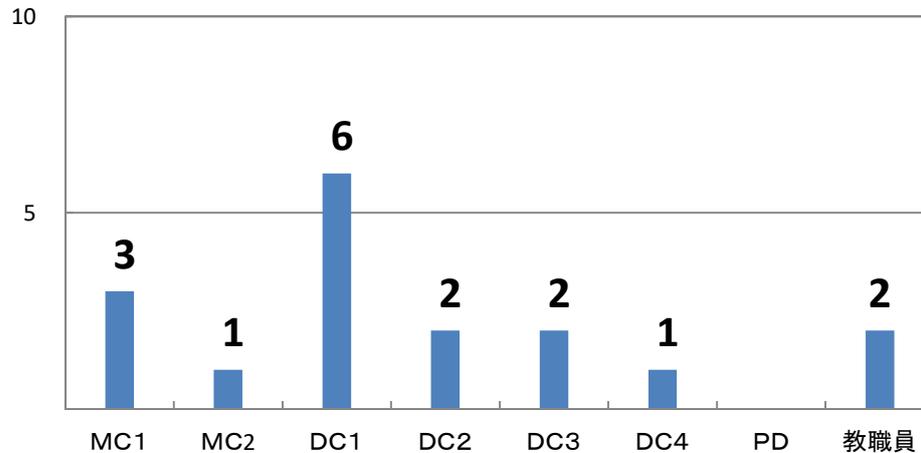


# H29年度博士インターンシップ体験報告会アンケート

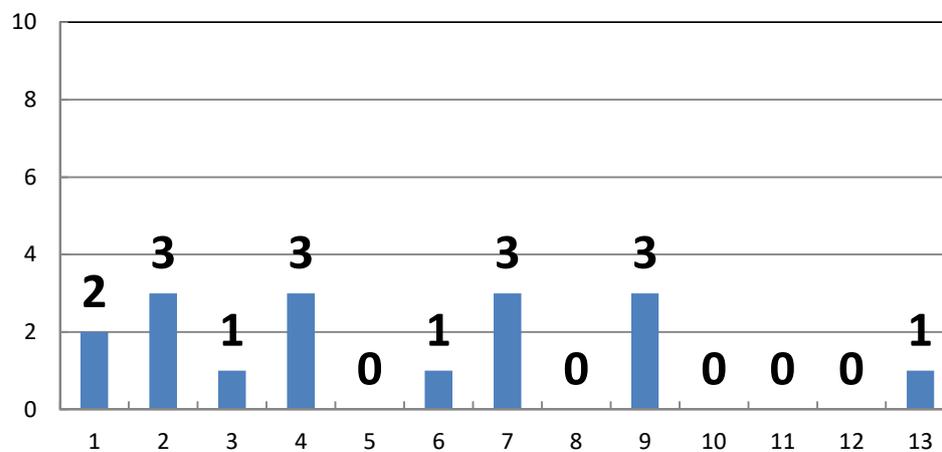
[1] 回答者数:17名

学年

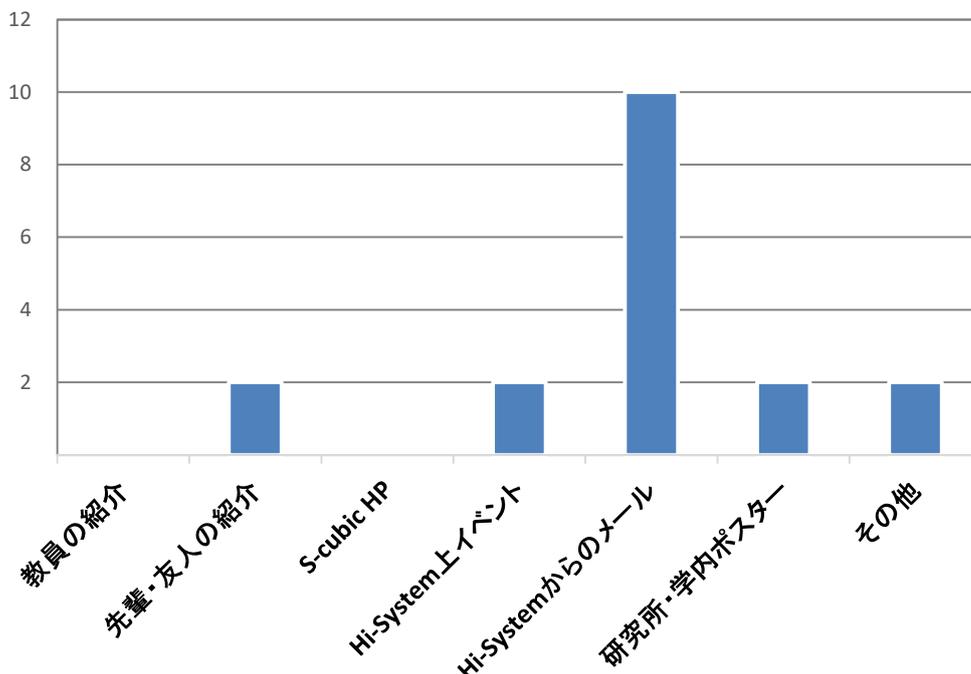


所属

1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/薬学/保健科学
10. 獣医学研究科
11. 保健科学院
12. その他
13. 未回答



**[2] 参加のきっかけを教えてください**



※その他

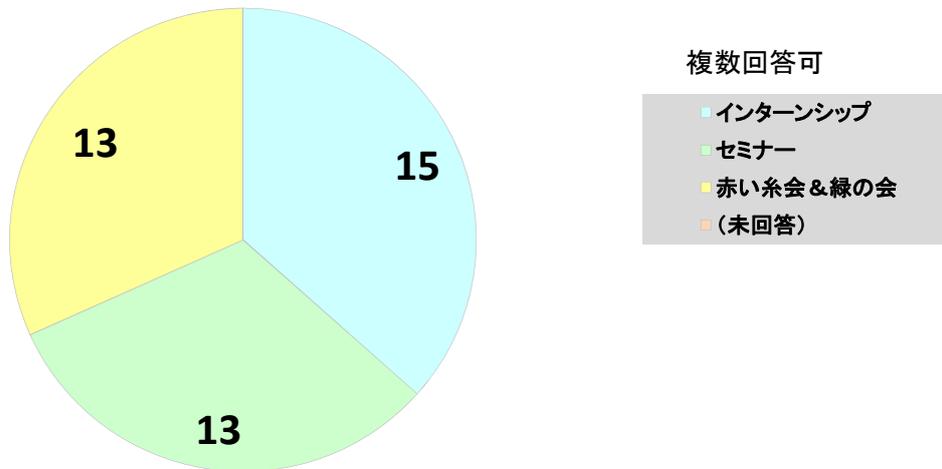
- ・リーディングプログラムからの案内
- ・研究院内の教員宛メール

**[3] 講演の感想**

工学院 榊	
1	インターンを体験して仕事のスピードへの意識の変化や大学の環境の意識が興味深いものでした。
2	インターンシップを通して学んだことを知ることができ良かったです。
3	インターンシップの内定をとるまでの活動については一番知りたかった部分なので今後の参考になりました。
4	自分もインターンシップを経験したような気持ちになった。
5	インターンシップやその準備のスケジュール設定がわかりやすく説明していた。
6	インターンシップに行ったことで培ったこと、メリット・デメリットなどの正直な感想を知ることができ、DCの方々の就職に関わる情報が欲しいと思っていたので重要なお話でした。
7	メリット、デメリット含め、インターンシップで意識しなければならない内容が、これから出発する学生に良く伝わったと思います。
8	充実した経験をしたようにみえる。
9	リーディングプログラムとの関連性も知ることができてよかったです。
住友電気工業 渡辺氏	
1	仕事内容や求める人材に興味があるので是非お話を伺ってみたいと思います。
2	インターンシップの学生側と企業側のメリットを知ることが出来参考になりました。
3	夏季インターンと長期インターンの違いについても教えていただき有難うございました。
4	インターンシップを受け入れる側の意思やメリットを知ることができた。
5	企業目線のインターンシップのあり方を知ることができた。
6	ビックデータの解析やAIなどの製造業への応用という部門もあるということを知ることができ、興味深かったです。
7	インターンシップ生を受け入れる企業側の想いがよくわかりました。

工学研究院 石岡	
1	専門外のプログラムの分野へ飛び込む体験は非常に希望で重要で興味深いお話でした。
2	”可視化できる成果物が人々に「熱意」を受け取られる”が印象に残りました。
3	専門とは異なる分野への挑戦はとても刺激的で面白かったです。
4	全然自分の専攻とは違う分野だったが、その場になくても学生を指導できるというのが面白かった。
5	異分野でのインターンシップの魅力や苦勞が伝わった。”熱意”の伝え方がなるほどと思った。
6	ゴーグルが想像以上にすごいものだった
7	異分野でのインターンでこうしたすごいものを作れるということにびっくりしました…。
8	革新的な研究で大変興味を持ちました。この分野についても今後調べていこうと思いました。
9	研究テーマに真剣に向き合われていました。画面に酔いました。
リコー 松野氏	
1	インターンに行くことで自分から会社に新しい視点をもらたすということがとても興味深かったです。
2	インターンシップ生に求めることを知ることができ、参考になりました。
3	インターン生受け入れにおける経緯や心理について詳しくお話しいただけてとても参考になりました。
4	企業がインターンシップ生に何を求めているかを知ることができた。
5	インターンシップ生が決定されるまでの流れについて聞いたのが重要でした。また、求められている人材・能力を知ることが出来て良かったです。
6	博士人材を理解していただく場としてもインターンシップが重要なことがわかりました。
ダイセル 高橋氏	
1	安全性に対する意識はとても興味深いです。
2	バイオ系のお話を聞いて大変参考になりました。
3	大学の研究室と企業での研究の違いはとても興味深かったです。私も植物の研究をしているのでインターンシップでの経験談はとても参考になりました。
4	アセスメントの話はとても参考になりました。
5	インターンシップでは見えてこない部分が沢山あることがわかった。
6	基礎研究に近い方のお話が聞いて良かったです。大学と企業の違いについて聞いたのも良かったです。
7	大学と企業の研究の違いがよく伝わるエピソードでした。
情報科学研究科 林	
1	日本と中国のちがいについても気になります。
2	丁寧な説明でわかりやすかったです。
3	インターンシップの側面と悪い面の両方を知ることができ参考になりました。
4	実際にインターンシップを経験して感じたことを聞いてインターンシップに参加してみたいと改めて思いました。
5	インターンシップの経験が自信につながっていると感じた。
6	現在趣味レベルですがDeep learningに取り組んでいて、ハードウェアの面で関連したことをしている方のお話が聞いてとても興味深かったです。
7	違う分野でも「生きていける」という言葉が印象的です。
情報科学研究科 植村先生	
1	学業と就活の両立は難しい問題だと思います。
2	学業との両立を考慮し、見る以上に見られていますという点が印象に残った。
3	指導行員から見たインターンシップの意義はとても興味深かったです。
4	インターンシップのタイミングが重要だと思った。
5	教員側からの意見を聞いたのは貴重だと思います。発表の中で話されたことを意識しつつ学業に取り組んでいこうと思います。
6	インターンシップに積極的に学生を送り出されていることを知り、先生の研究室のような場が増えてほしいと思いました。

#### [4] 興味のあるプログラム



#### [5] 全体を通してのご意見・ご感想

1	バイオ系、化学メーカー系がいればもっと良かったと思います。
2	全ての話で自分にとって有益になる情報がとても多く、とても時間が早く感じました。自分もインターンに参加したい気持ちが強くなりました。
3	これからインターンシップを考えていることもあり、大変有意義な時間になりました。有難うございました。今度は、バイオ系、再生医療分野の方のお話もお聞きしたいです。
4	すごく良い機会をいただきありがとうございました。
5	インターンシップへの興味が強くなりました。
6	なかなか博士課程の就職についての情報が得られないので、実際にインターンシップに参加されている方の体験談を聞ける場は重要でした。「赤い糸会」「インターンシップ交流会」に参加してみたいと思うようになりました。
7	インターンシップは多種多様であって、面白かった。
8	全体を通してとてもよかったです。発表者を減らして一人一人に濃い内容も聞いてみたいです。時間調整が難しいと思いますが、途中の質問があると良いです(発表の途中も含めて)。製薬系はインターンが少ないというお話は参考になりました。
9	学生、企業、教員、支援団体などの色々な視点からインターンシップを考えることができよかったです。
10	社風が異なるところに注目することは考えていなかった。聞いてよかったです。博士3年間(36カ月)の内の1カ月を使うのに十分値するものだったように思える。
11	インターンシップについてざっくりと色々なことを知ることができよかったです。企業と大学の研究・業務の違いなどの話もあってよかったです。ありがとうございました。
12	博士学生のインターンについてある程度イメージすることができました。
13	博士課程での就職に関わる情報が少なく、進路について悩んでいた中で実際にインターンにいった方々の話、そして企業さんの話が聞けたのは本当に重要でした。
14	リーディングプログラムでいつも大変お世話になっています。折角の機会でしたが、あまり多くのALP生が参加しておらず申し訳ありません。次年度もどうぞ宜しくお願いいたします。
15	企業のインターンシップに対する考えが良く分かりました。博士課程への進学率が悪いのですが、原因の一つはドクターをとっても就職がないことです(ないと思っ込んでいる)。今回の報告会にて、インターンシップが学生にとってキャリアパスの選択肢の増加につながることを認識しました。

## [6] インターンシップ希望者、興味のある方からの要望

1	学生側はどういう要望を出せばよいのか、マッチングまでの流れについて詳しく説明してほしい。
2	インターンシップに関する情報があれば出来るだけ多くのことを知りたいです。
3	ぜひ、インターンシップに参加し、現場の雰囲気、働き方を学びたいと考えています。
4	電池材料に関する研究を行っているため、電池の研究開発に力を入れている企業のインターンシップの情報が欲しい。
5	「赤い系会」に参加して多くの企業と話してみようと思います。現時点での要望は特にありません。

## [7] インターンシップで希望する分野

1	生命科学、バイオ
2	化学または素材、材料、それに関する技術を扱う分野(分析や解析など)
3	バイオメーカー、企業メーカーの製薬部門／再生医療分野
4	製薬、バイオ
5	材料
6	化学系